

社会福祉法人 創文会
相談支援事業所 ハートピア出雲 情報誌「トピア」



Topia

第53号



<発行所>
相談支援事業所
ハートピア出雲

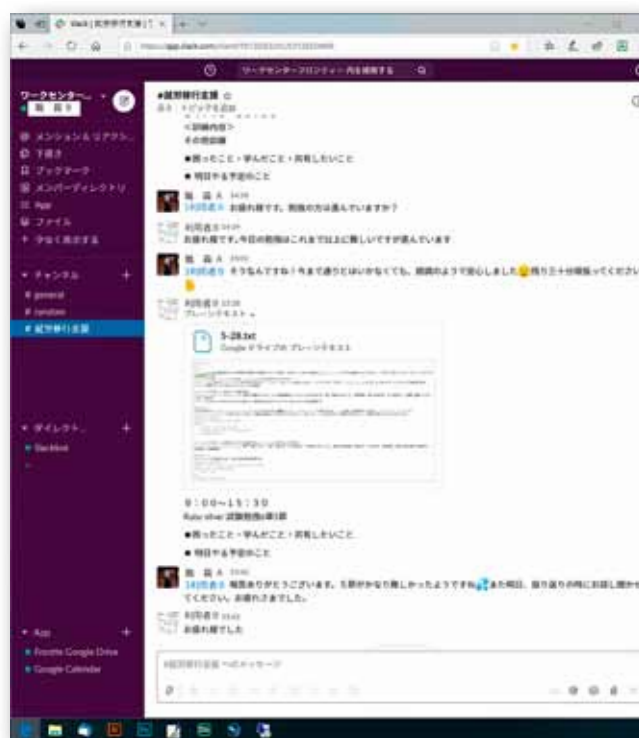
〒693-0014
出雲市武志町 693-6
Tel: 0853-2 3-2 7 2 0
Fax: 0853-2 3-2 7 2 1
E-mail shien@heartpia.or.jp
ホームページ
<http://www.heartpia.or.jp>

ワークセンター フロンティア 就労支援にテレワーク始めました！

「コロナ禍」の影響を受け、去る4月、島根県内においても新型コロナウイルス感染が頻に発生してしまいました。ワークセンターフロンティアに通所される利用者の方や職員の身の安全を守る対策の一つとして、急遽ではありましたが「テレワーク」を検討し実施してみました。

2名の利用者の方が約1ヵ月間、初めての事に戸惑いながらもテレワークを通して在宅支援を経験し、新鮮な気付きもいくつか得ることが出来ました。今後も継続して感染が心配される中、貴重な経験として、これからに生かしていきたいと思います。

(文：サービス管理責任者 柳楽 武臣)

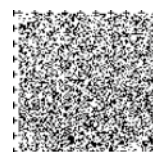


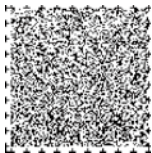
●今回、テレワークで職員と利用者が連絡を取り合うために使用したアプリ「Slack」の画面の一部。

2ページにつづく

もくじ

- ワークセンターフロンティアのテレワーク・・・1 p～2 p
- 自立と依存について・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 p
- 災害から身を守るために&工賃実績&新人紹介・・・・4 p





初めてのテレワークをしました！

私は4月20日から約1か月間、ワークセンターフロンティアの利用を在宅業務にしました。島根県でも4月上旬に初めて新型コロナウイルスに感染した人が出たため、外出自粛を余儀なくされるなか私もしばらくの間は通所利用を控えたほうが安全だと判断し、サービス管理責任者の柳楽さんと相談してテレワークにしました。

幸い自宅で使用している自分のノートパソコンに業務で使っているアプリも入れていたためイラスト制作には支障がなく進めることができました。

簡単な流れをお話すると、フロンティア利用日に自宅パソコンで毎回 Slack というアプリを立ち上げチャットを職員さんとしながらその日一日の仕事の流れを確認したり、質問したりします。作業の途中でも連絡を取ることもありました。チャットでは難しい場合は電話を使いました。そしてその日の終わりに作業内容の報告とあいさつをして、終了という流れでした。あと、週に一度は職員さんが自宅にいらして数分ですが顔を合わせて仕事の確認などをしていました。

テレワークを体験してみて思うことは、フロンティアに行くのとは環境も変わり自宅での作業なのでプライベートな時間と業務時間との気持ちのオンオフの切り替えが難しく、面白いテレビ番組がやっていたら、いつものようについリラックスして視聴してしまい業務に戻ることを忘れてしまった！なんてこともありました。あと職員さんともチャットでのやり取りが主になるため、コミュニケーションがとりづらい面もありました。更に約1か月間のテレワークを終えて通常の通所利用に戻したあと、心身共にリズムがなかなか整わなく通常モードに戻すのに時間がかかりました。でも今回の場合は自分と家族の安全を第一に考えテレワークを選択したことは良かったです。

(文：ワークセンターフロンティア利用者 米山 修二)



◆管理面の課題をあげてみました◆

<業務の切り出しについて>

テレワークのうちの在宅勤務は、事業所に出勤せず自宅で訓練や仕事をする形態ですので、テレワークが可能な業務と困難な業務があります。

原則として、オフィスでパソコンを使って行う業務であれば可能といわれていますので、今回ワークセンターフロンティアで希望する利用者さんに実践してみました。

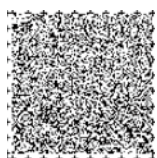
例えば入力業務、データの集積・加工、イラスト業務、eラーニング等ですが、機密情報を扱う業務はセキュリティの万全な環境設定が無い限り困難な事例です。

<利用者の方に配慮すべきポイントのいくつか>

- ・定期的な打ち合わせ、相談の機会を設定します。
- ・Eメール、電話、勤怠管理ツールを使う方法、またグループウェアなど常時通信可能な状態での勤怠管理、また日報を活用し、業務や体調を管理します。

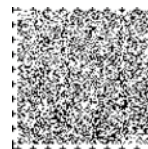
(朝の仕事の始まりの挨拶、夕方の1日の振り返り、昼に状況確認、中抜け時間の設定等によるこまめな休憩時間の確保などです。)

- ・できるだけ具体的かつ簡潔な指示を出します。



- ・本人の負担や体調に配慮した業務量に調整をします。
- ・決められた期間毎に成果物の提出が必要です。
- ・在宅勤務の部屋が職場になることに伴い、セキュリティを確保するための環境整備について、家族の承諾を得ることが求められます。(文：ワークセンターフロンティア施設長 山本 順久)

「自立」と「依存」



相談支援従事者指導者養成研修の中で、興味を引く話があったので紹介させていただきたいと思います。

皆さんは「依存」と聞いて何を思うでしょうか。マイナスなイメージをもたれる方もいるかもしれません。「依存」の意味としては、他に頼って存在、または生活することという意味があります。「依存」の反対語は辞典では「自立」と記されていますが、「自立」とはどういうことかと問われるとどのように答えられるでしょうか。

人間は物であったり人であったり、様々なものに依存しないと生きていけないという話を講師の方は自身の経験とともに話されていました。

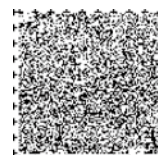
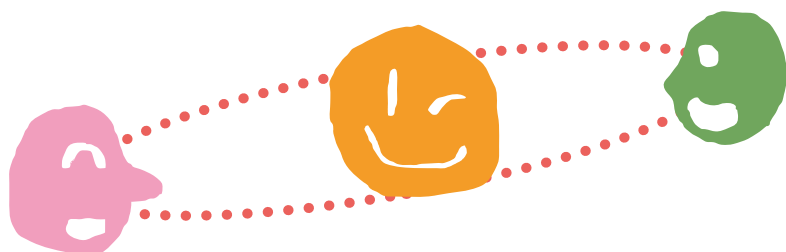
東日本大震災のときに職場の建物の5階からエレベーターが止まっていたため逃げ遅れるという状況に陥ったようです。講師の方は身体障害があり、逃げるということを可能にする“依存先”が少なかったことを実感されたようです。エレベーターが止まっても、他の人は階段やはしごで逃げるのができ、逃げるという行為に対して3つも依存先があったのに対して、講師の方はエレベーターしかなかった。これが障害の本質だと思いと話されていました。

続けて、“障がい者”というのは、「依存先が限られてしまっている人たち」のこと。健常者は何にも頼らず自立していて、障がい者はいろいろなものに頼らないと生きていけない人だと勘違いされている。けれども真実は逆で、健常者は様々なものに依存できていて、障がい者は限られたものにしか依存できていない。依存先を増やして、ひとつひとつの依存度を浅くすると、何にも依存していないように錯覚できます。“健常者である”というのはまさにそういうことなのです。世の中のほとんどのものが健常者向けにデザインされていて、その便利さに依存していることを忘れているわけです。実は膨大なものに依存しているのに、「私は何も依存していない」と感じられる状態こそが、“自立”といわれる状態なのだろうと思います。だから、自立を目指すなら、むしろ依存先を増やさないといけないと話されていました。

依存することはマイナスなことではなく、依存先の量と依存度がポイントであり、例えばアルコールや薬物など限定された依存先の依存度が高いと支障をきたすわけです。

依存先を適度に分散させて確保することが、自立に繋がるという話でした。

相談支援に置き換えて考えると、業務を行う中で様々な関係機関との繋がり（依存先）ができ、多職種連携という形で依存し合いながら支援を行っていると考えられることもできると思います。関係機関でそれぞれ専門性が異なり、単独でできることには限界があります。それぞれが役割をもって依存し合いながら支援していくことが、利用者の方の自立した生活に繋がっていくように感じます。それらをコーディネートできる相談支援専門員を目指していけたらと思います。（文：相談支援専門員 布野 寛明）



島根県広報からのお知らせです。

災害から命を守るために

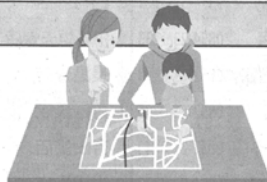
自宅等が危険な場所にある場合は、新型コロナウイルス感染症が収束していない状況でも、災害時には避難することが原則です。

日頃からの備えが重要です



避難場所や避難経路の確認

家族や地域の方とハザードマップ等を用いて避難場所や避難する道順を話し合っておきましょう。避難場所に避難するだけでなく、安全な親戚・知人宅へ避難することも考えてみましょう。



非常持出品(水、食料、常用薬等)の準備

通常の非常持出品に加えて、マスクや消毒液、体温計を備えておきましょう。



※避難所では数に限りがあります。可能な限り、ご自身でご持参ください。

しまね防災メールを使った防災情報の入手

地震・津波情報、気象注警報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、国民保護情報などをメールで配信します。

登録はコチラ！



※令和2年6月20日付け山陰中央新報の島根県広報から抜粋しました。

【工賃実績のお知らせ】

島根県	事業所数		平均工賃月額(円)			前年度比 R元/H30
	H30	R元	H29	H30	R元	
就労継続支援A型(雇用型)	33	33	84,631	88,312	91,513	103.6%
就労継続支援B型(非雇用型) (工賃向上計画対象事業所)	120	123	19,133	19,672	20,120	102.3%

○障がい者就労支援事業所 ワークセーターフロンティアの令和元年度就労継続支援B型事業における平均工賃は月額29,126円になりました。

○島根県内の障がい者就労支援事業所等における工賃状況(平成31年度実績)
・工賃向上計画の対象事業所の平均工賃は月額20,120円で、前年度比448円増加しました。

(柳楽武臣)

よろしくお願いします！～新人職員の紹介～



高橋喜久子

7月から放課後等デイサービス、ハートピア出雲スマイル(スクラム)で働かせていただくことになりました、高橋喜久子です。日々勉強し、1日も早く皆様のお役に立てよう頑張ります。よろしくお願いします。

4月からハートピア出雲スマイルに勤務しております保育士の杉原彩乃と申します。みんなの笑顔大切に子供たちとの一日一日を過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



杉原 彩乃

編集後記

◆ちょっと前に観た映画「日日是好日」は、主人公の女性が友人に誘われたことがきっかけでお茶を習い出し、はじめは理解に苦しみ模索しながらも年を重ねてようやくお茶の世界の魅力を発見する作品です。茶道の先生を演じる樹木希林さんが物語の終盤、年に一度生徒さん達を招いて開かれるお茶会の席で「こうして毎年同じようなことができる、そのことが幸せなんだなあって私は思うんですよ」とじみじみと話されるシーンがあります。今年ほどその言葉が心に染み入る年はないのではないのでしょうか……。【編集長 米山】